南信州広域連合第10回広域連合会議 結果報告

日時:令和6年1月16日(火) 16:15~16:53

場所: 県飯田合同庁舎301号会議室(講堂)

【出席者】13 市町村長(阿南町長欠席)、副管理者

[南信州地域振興局] 丹羽局長

〔飯田建設事務所〕唐澤所長

〔飯田保健福祉事務所〕松岡所長

〔下伊那町村会事務局〕岡庭事務局長

〔飯田広域消防〕北澤消防長、新井総務課長、縄通信指令課長、柄澤伊賀良消防署長補佐

[環境センター] 飯田事務長

[事務局] 吉川事務局長・小椋事務局次長兼総務課長兼地域医療福祉連携課長 壬生広域振興係長・伊藤庶務係長・久保田庶務係主査・宮﨑庶務係主事

- 1 開会…16時15分
- 2 広域連合長あいさつ

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に対しては、県、市長会及び町村会として応援するということで、既に各市町村にも職員の派遣要請があり、対応している。能登半島地震では、多くの方がお亡くなりになり、今なお行方不明の方もいらっしゃり、大勢の方が避難生活を送っている。心からのお悔やみとお見舞いを申し上げたい。職員の派遣を始めとした被災地支援について、飯田広域消防からも長野県の緊急消防援助隊として既に出隊してきた職員がいるので、今日はその報告をする。また、県、市長会及び町村会の枠組みの中で、この地域も大北地域と組んで、順番に職員を派遣しており、飯田市が取りまとめになって町村にも職員派遣をお願いしている。内容としては、瓦礫処理の援助職員や罹災証明の発行等を行っている。今後長期化も予想されるが、当地域としてもできる限り応えていきたい。引き続きのご協力をお願いしたい。

3 協議・報告事項

(1) 首長向けDX研修会の開催について【壬牛広域振興係長】~資料No. 1~

ICT 環境整備利活用研究プロジェクトの事業であり、昨年 11 月及び 12 月に自治体DX推進計画が改定され、自治体におけるDX推進体制の構築とDX人材の重要性が高まっている。ICT 環境整備利活用研究会の中で、市町村担当者からDXに関する人材の不足が問題として挙げられ、更にDX人材の育成には、首長の理解とトップダウンでの推進の必要性があるという意見が多数あった。これを受け、2月の広域連合会議に合わせてDX人材育成に関する首長向け研修会を開催したい。

開催日時: 令和6年2月16日(金) 11時00分~12時00分 ※定例町村会後

場 所:飯田合同庁舎3階 301会議室(講堂)

内 容:デジタル人材育成に関すること

講 師:信州大学理事・副学長 不破 泰(ふわ やすし) 氏

今回の研修会は、首長のみでなく担当者の参加も可能とし、zoomでの受講も可能とする。

→質疑等なし

(2) 飯田広域消防本部から

ア 災害対応特殊消防ポンプ自動車(伊賀良 21 号車)の運用について【新井課長】~資料 No. 2-1~

運用開始日:令和5年12月19日(火) 午前8時30分

配 置 先:伊賀良消防署

特 徴:水600Lを車載し、水利の乏しい場所での初期消火活動に有効。 CAFS を搭載

- ・水放射の約10分の1の水量で消火活動ができる。
- ・泡のため、通水時ホースの重量が軽く転戦しやすい。
- ・壁面等への付着性や浸潤性が高いため、冷却効果や再燃防止が期待できる。
- ・泡の主成分は天然成分由来の界面活性剤を使用しており、環境影響が少ない。

→質疑等なし

イ 令和 5年火災・救急・救助件数【新井課長】~資料 No. 2-2~

令和5年火災・救急・救助件数の速報値で、令和6年1月25日(木)に記者発表を行い、2月の全員 協議会において報告する。2月の連合会議には詳細の説明を行う。

- · 火災 66 件(昨年比 5件増)
- · 救急 8,298件(昨年比 563件增)
- · 救助 108件(前年比 8件增)
- →質疑等なし
- (3) 南信州いいむす 21 登録判定について【壬生係長】~資料 No. 3~ 更新 4 件

【高森町役場 (100pt ★×10)】更新 【阿南町役場 (92pt ★×10)】更新 【有限会社 北原土木 (南信州宣言)】更新 【泰阜村役場 (97pt ★×10)】更新

→ 異議なし。承認となる。

(4) その他

ア 能登半島地震における飯田広域消防本部からの職員の派遣について【消防長】

飯田広域消防本部では、長野県緊急消防援助隊として、1月9日の1次隊から現在派遣中の第3次隊まで、延べ41名を能登半島先端の珠洲市へ派遣し、現地において長野県内の各本部の隊員と共に行方不明者の捜索、救助及び救急活動を行っている。引き続き予定している5次隊まで隊員の安全管理と健康管理を徹底して活動を実施するとともに、当圏域においての災害対応についても取り組んでいきたい。

なお、本日1次隊の隊長が出席しているため、現地の状況や活動の様子などを報告する。

イ 能登半島地震における現地の状況及び活動報告【伊賀良消防署 柄澤補佐】

長野県隊が集結するために長野市経由で進出し、能越自動車道で七尾市まで進出、その後一般道で現地へ向かった。

七尾市は震源地から直線距離で55kmの地点に当たるが、一般道ではアスファルトが捲れ上がり、マンホールは1m程突き上げられた状況で、迂回を余儀なくされた。通常では7時間程度で珠洲市の消防署へ到着する予定であったが、野営地へ16時間かけて到着した。

現場については、擁壁や道路の崩落により、大型車両は通行できない状況が続いた。倒壊している家屋は、「パンケーキ現象」という柱や壁が連鎖的に倒れ、1階の床と2階の床が重なって崩落しているところが印象的であった。

現在行方不明者が発生している場所へは、崩落が激しく進行ができず、他の地域の安否確認と火災 危険の排除を行った。

救急活動では、全体で14件の救急要請があり、施設から自衛隊へリへの搬送等が多くあった。

(主な意見等)

連合長:現地のライフラインの状況はどうだったか。

柄澤補佐:水道水は全く出ておらず、インターチェンジを降りてからはトイレが使えなかった。現地では自 衛隊が入っていたものの、飲み水も満足なほどは来ていない状況。電気は1次隊が現地に着いたとき に電気が通電したという情報が入った。

連合長:厳しい環境の中での救助応援活動について、お疲れさまでしたと申し上げたい。飯田広域消防からは第5次隊まで予定している。引き続き、現地の要請に応えながら、隊員の安全確保を徹底して活動していただきたい。

ウ 能登半島地震における市町村関係の人的支援状況【事務局長】

長野県合同災害支援チームとして石川県羽咋市へ派遣され、災害により発生したごみの受入れ業務、住家の被害認定調査及び罹災証明書発行に係る窓口支援業務を行っている。災害により発生した受入れ業務は1月17日から23日まで飯田市、阿智村、泰阜村、大北地域から10名派遣される。住家の被害認定調査及び罹災証明書発行に係る窓口支援業務については、1月28日から1月31日に飯田市、松川町、阿南町、豊丘村、喬木村、大北地域から10名派遣。1月31日からは飯田市、高森町、喬木村、下條村、大北地域から10名派遣する。

飯田市からの派遣については、県からの要請があり、下水道復旧支援に1月8日から羽咋市、1月13日から能美市へそれぞれ職員2名を派遣している。また、「中越大震災ネットワークおぢや」の関係で輪島市から応援要請があり、1月16日から危機管理課の職員2名を派遣している。

(主な意見等)

連合長:飯田市から1月2日から4日にかけて給水車の派遣と飯田市立病院からDMATを派遣している。 これから長期的な職員派遣が求められると思うが、可能な限り応えていきたい。

下條村:下條村では1月28日から2月3日までの派遣について、2班に分けて頂いたのがとてもありがたい。 これからも職員の健康面等を勘案した対応をお願いしたい。

連合長:厳しい環境の中で同じ人が1週間というのは難しいため、2班に分けてお願いしている。派遣する 延べ人数は増えるが、できる限りの対応をお願いしたい。現地の様子やこれから我々が参考にすべ き内容について、情報共有の場を作りたい。

エ 第2回南信州民俗芸能フェスティバルについて【事務局長】

日時: 令和6年2月17日(土) 12時00分から16時30分

場所:下條村文化芸能交流センター

4 長野県

ア飯田建設事務所

南信道路状況連絡会議について、飯田国道事務所が事務局となって大雪の際に上伊那、下伊那及び木曽の関係機関の道路状況を自治体へ迅速に情報提供することを目的として今年度から立ち上げた。特徴は、WEBによる会議システムを常時繋げることにより、リアルタイムで通行止め等の情報を提供するもの。

開催の条件は、県全体で長野県幹線道路連絡会議が開催されたときであり、大雪が前提となっている。 上伊那、下伊那及び木曽地域で市町村に大雪警報が発令された場合に開催する。情報提供の内容は、雪や事故による通行止め等の情報を関係機関及び自治体に提供する。県の通行止め等の情報も提供したいため、ぜひ入って頂きたい。

→質疑等なし

イ 飯田保健福祉事務所

新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの陽性者の推移等について説明がなされた。

(主な意見等)

- 豊丘村:私が1回目のコロナウイルスに感染してから約1年経過する。ワクチン接種を受けた時も副反応がなく、実際に感染した時も無症状だった。感染から1年経過した今ワクチン接種を受けた方が良いのか。
- 松岡所長: ワクチンや感染症に対する反応は人それぞれであり、ワクチン接種による副反応が強い方は、避けた方が良いと思う。コロナウイルスの特徴として、変異はするが全体としての形状は大きく変わらないため、今まで受けたワクチンが全く効かないことはない。
- 5 閉会…16 時53 分